



SUSTAINABILITY AT H&M



OUR VISION

A photograph of two women standing in a natural, rocky landscape with mountains in the background. The woman on the left has long braids and is wearing a dark jacket with a large backpack. The woman on the right has curly hair and is wearing a light-colored, textured jacket. They are both looking towards the right side of the frame.

公正・平等な企業でありながら、
気候への影響が**ネットゼロ**の
循環型ファッション産業へと
変化を導く。

気候と自然：水



It's about
more than
emissions





企業の成長と 水資源消費を切り離す

OUR FOCUS

新たな水資源戦略と
絶対使用量の削減
(30%)

水資源戦略2030

主な分野	2025年ターゲット - すべての水流域において	2030年ゴール
希少性	2022年の平均値に対して、淡水の絶対総使用量を10%削減する。	2022年を基準として、当社のサプライチェーンにおける淡水の総採取量と消費量の絶対量を30%削減する。
水質	直接排水する施設は、優先的に設定されたZDHCの従来型パラメータ（基礎レベル）を満たすこと。間接排水の施設は、汚染負荷と廃水量に関する排水の受け入れ当局の要件を満たすこと。	サプライチェーンで発生するすべての排水は、受け入れ先の水域に悪影響を与えないように処理されていること。当社のビジネスパートナーは、排出される水質の実績を定期的に公開し続けること。
管理・ガバナンス	関連施設は、水に関する課題、関連領域を越えて影響を与える能力、現在および将来的に共有する水資源に関する課題を特定し理解する。	H&Mグループは、ビジネスパートナーとともに、すべての関連する地域/流域で水関連のガバナンスを強化する。
WASH (水、衛生、清潔)	H&Mグループのサプライヤーの従業員のうち、職場でトイレを自由に利用できる人の割合~~% - (ターゲット数値を確認中) *	私たちのサプライヤーが展開する水資源リスクの高い流域の人々の大半が、使用するのに許容できるレベルの、充分で、手頃な価格、利用しやすく、気候変動に強い水、衛生管理、保健（トイレなど）を確保する。
洪水と気候 変動による災害	関連施設は敷地内の洪水関連のリスクの特定と軽減を目的として、環境戦略の中に「洪水」を含めること。	ビジネスパートナーとともに、洪水の影響を受ける地域内の洪水リスク（その他の異常気象を含む）の低減に貢献するプログラムを共同開発し、実行すること。

*実際の数値目標は、2022年のHigg Facility Social and Labour Module (FSLM) データでサプライチェーンのパフォーマンス分析が完了次第設定します。



38%

総使用水量の削減率

水のリサイクル率 (21%) と
水使用の効率化 (21%) による。
(*2017年対比)

- 雨水利用施設：49%
- 排水処理施設のグリーン評価：90%
- ZDHCに対応した排出水質：98%



パートナーシップによる水への取り組み

- WWF
- WaterAid Sweden
- WBCSD
「持続可能な開発のための 世界経済人会議」
- AWS
(Alliance for Water Stewardship)

COTTON



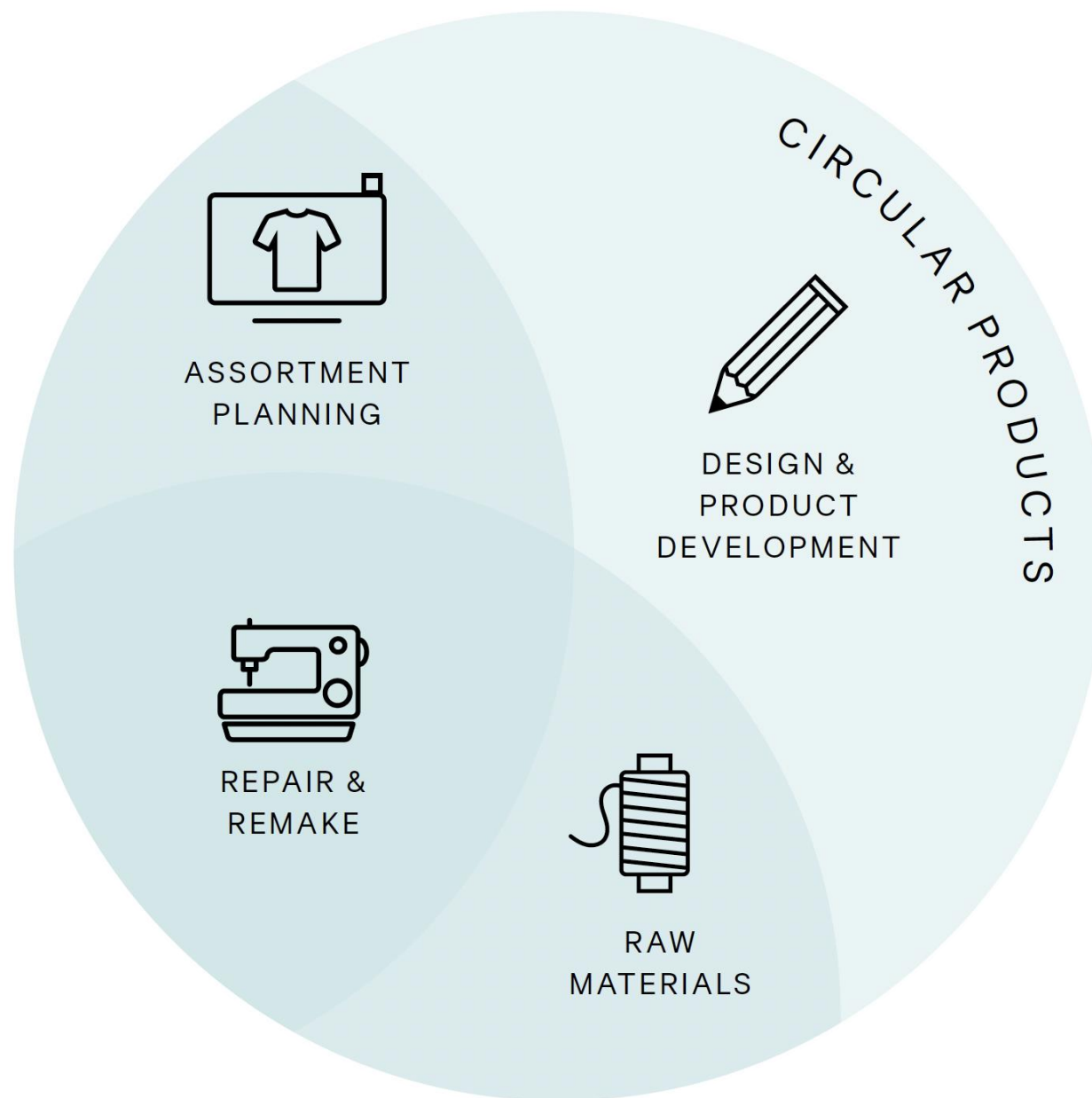
H&Mの 循環型製品

84%

リサイクルまたはサステナブルに調達された素材の割合。

リサイクル素材の使用率23%

2021年度: 80% (18% リサイクル素材)



H&Mグループ 使用素材の内訳

コットン：61%

ポリエステル：21%

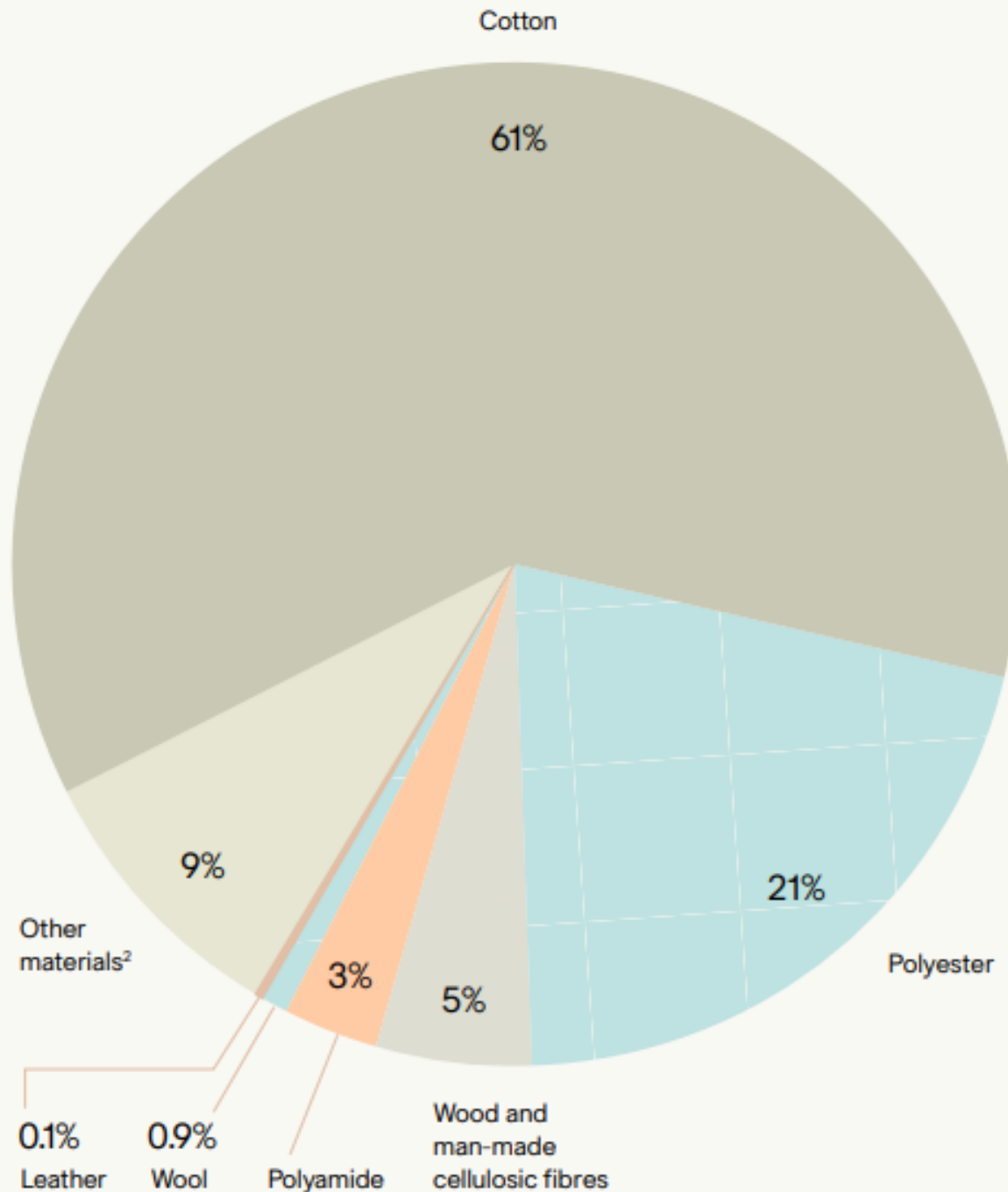
木材由来/人造セルロース繊維：5%

ナイロン：3%

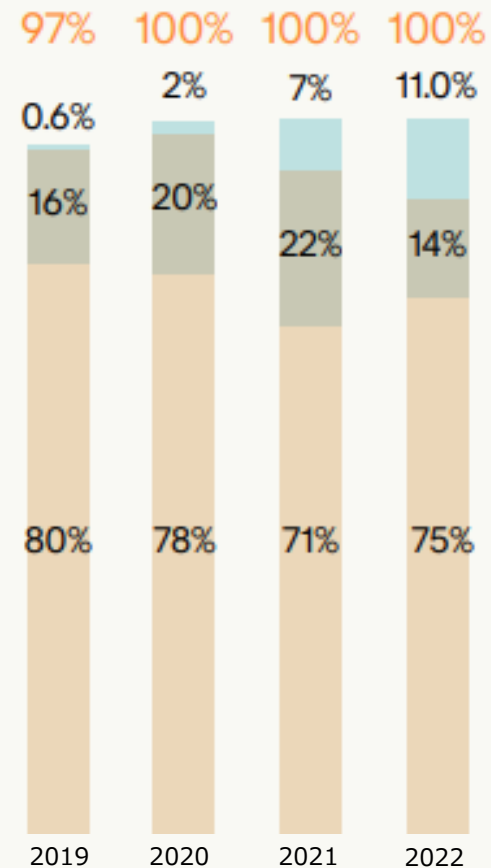
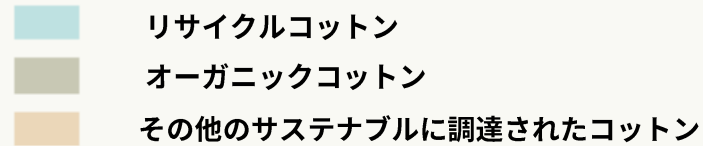
ウール：0.9%

レザー：0.1%

その他の素材：9%



リサイクルまたはよりサステナブルに調達されたコットンの内訳



PROGRESS IN COTTON

継続的に100%リサイクルまたはよりサステナブルに調達されたコットンを使用

長期的ビジョンと2030年ロードマップを策定

- リサイクルコットンの拡大、長繊維化、品質・耐久性向上のためのイノベーション投資
- リジェネラティブコットンの拡大、関連プロジェクトとの連携
- コットンの代替素材試験と拡大

オーガニック農法加速のためのインコンバージョンコットンの使用拡大

2022年度のBCIコットン調達による影響:

- 310億ガロンの節水
- 74,500キログラムの農薬使用回避
- コットン農家に5,700万米ドル相当の利益



THANK YOU

Our circular products

84%

recycled or sustainably sourced material, of which 23% was recycled.

2021: 80% (18% recycled)

